

平成28年度事業報告  
平成28(2016)年7月1日～平成29(2017)年6月30日

平成29年9月23日評議員会

資料No. 01

『公益目的事業1』

1 競技会事業

1-1 全日本アイスホッケー選手権大会の主催

本部	委員会	区分	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	競技事業	主催	-	第84回全日本アイスホッケー選手権	2016/12/16 2016/12/18	長野県 長野市	優勝 王子イーグル、準優勝 H.C.TOCHIGI日光アイスハック、第3位 東北フリーブレイズ、第4位 日本製紙クレインズ中央大学、明治大学、釧路厚生社IHC、関西大学【NHK BS-1】決勝、準決勝
			JSC基金	第5回日本アイスホッケー連盟会長杯	2017/3/10 2017/3/12	東京都 西東京市 東大和市	優勝 釧路厚生社IHC、準優勝 青い森信用金庫、第3位 苫小牧市役所アイスホッケー部 セントラルクリニック、チーム ハセガワB、トヨタ自動車北海道センチュリーズ、ヴァンガーズ、伊藤忠商事株、吉田産業、新日鐵住金室蘭、軽井沢ワイルドキャッツ、青梅アイスホッケークラブ、香川アイスフェローズ、NTT
			JSC基金	第36回全日本女子アイスホッケー選手権(A)	2017/3/23 2017/3/26	北海道 札幌市	優勝 道建設ペリグリノ、準優勝 SEIBUプリンセスラビッツ、3位 Daishin、4位フルタイムシステム御影グレッズ、5位 TOYOTA CYGNUS、6位釧路ベアーズ、7位八戸レッズ、8位帯広レディース【日本デジタル配信】決勝
			JSC基金	第21回全日本女子アイスホッケー選手権(B)	2017/2/24 2017/2/26	栃木県 日光市	優勝(A昇格) 苫小牧ネクサス、準優勝 VORTEX SAPPORO、3位 札幌インフィニティーズ FIORE TORSP0、HC日光アイスハックスレディース、ウエンディーズ、クイーンズベアーズ、ハセガワウィッチーズ、ミネルヴァ福岡、メジャースケートトウキョウ、レディースラビッツ、広島コレクターズ、真駒内レディース、臨海レディース、西宮アイスホッケークラブ、軽井沢フェアリーズ

1-2 その他国内競技会の主催と共催

本部	委員会	区分	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	競技事業	共催	-	アジアリーグ・アイスホッケー2016-2017 日本製紙クレインズ(JPN)、王子イーグルス(JPN)、東北フリーブレイズ(JPN)、日光アイスハックス(JPN)、デモンキラーホエールズ(KOR)、ハイワン(KOR)、アニヤンハルラ(KOR)、チャイナドラゴン(CHN)、シーライオンズ(RUS)	(2016/8/27) 日本以外開幕 2016/9/10 2017/4/16	北海道苫小牧市 北海道釧路市 青森県八戸市 栃木県日光市 ほか	優勝: アニヤンハルラ(韓国) 2位: サハリン(ロシア) 3位: 王子イーグルス(日本) 4位: 東北フリーブレイズ(日本) 5位: 日本製紙クレインズ(日本) 6位: H.C. 栃木日光アイスハックス(日本) 7位: ハイワン(韓国) 8位: デモンキラーホエールズ(韓国) 9位: チャイナドラゴン(中国)
			拠点づくり	第12回全日本少年アイスホッケー大会 小学の部“風越カップ” 小学生の部	2017/3/24 2017/3/28	長野県 軽井沢町	優勝: 苫小牧選抜 準優勝: 釧路選抜 3位: 栃木県選抜 4位: 帯広選抜 中四国選抜、九州・沖縄選抜、京都・滋賀選抜、埼玉県選抜、大阪選抜、宮城県選抜、札幌選抜、東京都選抜、軽井沢選抜、長野県選抜、青森県選抜、静岡県選抜
			拠点づくり	第11回全日本少年アイスホッケー大会 中学生の部	2017/3/25 2017/3/26	北海道 釧路	優勝: 帯広選抜 準優勝: 釧路選抜A 3位: 苫小牧選抜 4位: 栃木県選抜 5位: 青森県選抜 6位: 札幌選抜 7位: 東京都選抜 8位: 埼玉県選抜 9位: 長野県選抜 10位: 神奈川県選抜 11位: 釧路選抜B 12位: 九州・沖縄選抜 中国四国選抜、兵庫選抜、大阪府選抜、宮城県選抜、富山県選抜、岩手県選抜、愛知県選抜、滋賀京都選抜、福島県選抜、群馬県選抜
			拠点づくり	第11回全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会“日光杯”	2016/12/24 2016/12/26	栃木県 日光	優勝: 苫小牧選抜 準優勝: 帯広選抜 3位: 兵庫選抜 4位: 札幌選抜 5位: 釧路選抜 6位: 東京都選抜 7位: 関東選抜 8位: 大阪選抜 9位: 青森県選抜 10位: 栃木県選抜 11位: 長野県選抜 12位: 中四国・九州選抜 愛知県選抜
			拠点づくり	第11回全国高等学校選抜アイスホッケー大会	2016/8/2 2016/8/7	北海道 苫小牧	優勝 武修館高等学校、準優勝 白樺学園高等学校、3位 駒澤大学附属苫小牧小学校、4位 北海道釧路江南高等学校 中四国選抜、九州・沖縄選抜、京都・滋賀選抜、八戸工業大学アイスホッケークラブ、光泉高校アイスホッケー部、八戸工業大学第一高等学校、北海道栄高等学校、北海道清水高等学校、北海高等学校、埼玉栄高等学校、愛知県高校生選抜、慶應義塾高等学校スケート部ホッケー部門、日光明峰高校、早稲田実業学校高等部、東北高等学校、水戸啓明高等学校、江陵高等学校、盛岡中央高等学校、群馬県選抜、苫小牧工業高等学校アイスホッケー部、苫小牧東高等学校、西武ホワイトベアーズ(高校)、軽井沢高等学校、難波ジュニアアイスホッケークラブ(高校生)、青森県立八戸商業高等学校、龍谷富山高等学校
		-	第37回全国中学校体育大会	2017/2/19 2017/2/22	岩手県 盛岡市・花巻市	優勝 苫小牧市立和光中学校アイスホッケー部、準優勝 八戸市立第二中学校、第3位 苫小牧中学合同B(苫小牧東・凌雲・緑陵) 八戸市立下長中学校、千葉県選抜、埼玉県選抜、宮城県選抜、岩手県選抜、日光市立東中学校、東京都選抜、神奈川県選抜、蔵王一中アイスホッケー部、軽井沢中学校、郡山市立熱海中学校、釧路市立鳥取中学校、長野市合同	
		-	第66回全国高等学校総合体育大会	2017/1/20 2017/1/23	栃木県 日光市	優勝 駒澤大学附属苫小牧高等学校、準優勝 白樺学園高等学校 光泉高校アイスホッケー部、八戸工業大学第一高等学校、北海道清水高等学校、北海道釧路江南高等学校、北海高等学校、埼玉栄高等学校、慶應義塾高等学校スケート部ホッケー部門、日光明峰高校、早稲田実業学校高等部、東北高等学校、武修館高等学校、武相高等学校、水戸啓明高等学校、盛岡中央高等学校、群馬県立渋川工業高等学校、群馬県立高崎工業高等学校、苫小牧工業高等学校アイスホッケー部、軽井沢高等学校、釧路工業高等学校、関西大学第一高等学校、青森県立八戸商業高等学校、青森県立八戸工業高等学校、青森県立八戸高校、龍谷富山高等学校	
		JSC<J>	第5回日本女子アイスホッケーリーグ	2016/12/2-4 2017/3/10-12	苫小牧市 釧路市	優勝: SEIBUプリンセスラビッツ 準優勝: 道建設ペリグリノ 3位: TOYOTA CYGNUS(トヨタシグナス) 4位: 釧路ベアーズ 5位: フルタイムシステム御影グレッズ 6位: Daishin 7位: 帯広レディース 8位: 八戸レッズ 9位: 苫小牧ネクサス 10位: DaishinB 11位: 札幌インフィニティーズ 12位: VORTEX SAPPORO ICE HOCKEY CLUB	
		JSC<J>	第4回日本学生女子アイスホッケー大会	2016/11/20 2016/11/23	北海道 帯広	優勝 日本体育大学スケート部女子アイスホッケー部門 準優勝 東京女子体育大学 3位 帯広畜産大学女子アイスホッケー部 上越教育大学女子、北海道教育大学釧路校女子アイスホッケー部、山口大学、岡山大学女子、琉球大学女子アイスホッケー部、福井県立大学女子、筑波大学女子、西南学院大学(女子)、都留文科大学女子アイスホッケー部、酪農学園大学アイスバグ、釧路公立大学女子、長崎大学女子アイスホッケー部、香川大学女子アイスホッケー部	

本部	委員会	区分	助成等	事業名	期日	開催地	結果など	
事業	競技事業	後援		アジアリーグJ-ICE Northディビジョン	2016/9/18 2017/2/22	釧路市、札幌市、帯広市、苫小牧市、室蘭市	優勝:トヨタセンチュリーズ 準優勝:釧路厚生社 3位:新日鐵住金 4位:タダノ 5位:東部ブレイズ 6位:スケートハウス	
				アジアリーグJ-ICE Eastディビジョン	2017/8/3	北海道	優勝:トヨタ 準優勝:釧路厚生社 3位:新日鐵住金	
				アジアリーグJ-ICE Centralディビジョン	2016/11/26 2016/11/27	愛知県	優勝:愛知 準優勝:長野 3位:新潟	
				アジアリーグJ-ICE Westディビジョン	2016/12/10 2017/1/22	京都、香川、大阪	優勝:香川 準優勝:大阪選抜 3位:京都選抜	
				アジアリーグJ-ICE Southディビジョン	2016/11/26,27 2017/01/14,15	広島、岡山		
				アジアリーグJ-ICE Play Off	2017/3/18 2017/3/20	愛知県名古屋	優勝:伊藤忠商事(株) 準優勝:愛知県選抜 3位:神奈川選抜	
		-	第89回日本学生氷上競技選手権大会	2017/1/6 2017/1/9	北海道 苫小牧市	優勝:明治大学 準優勝:中央大学 3位:東洋大学 4位:関西大学 【東京アイスホッケーチャンネル】		
		国体	-	第72回国民体育大会冬季大会 開催負担金支出	2017/1/27 2017/1/31	長野県 岡谷市・軽井沢町	〈少年の部〉 優勝:北海道 準優勝:栃木県 3位:青森県 4位:宮城県 5位:埼玉県 6位:長野県 7位:神奈川県 8位:福岡県 茨城県、滋賀県、大阪府、岡山県、広島県 〈成年の部〉 優勝:北海道 準優勝:青森県 3位:埼玉県 4位:東京都 5位:神奈川県 6位:茨城県 7位:栃木県 8位:滋賀県 岩手県、宮城県、福島県、新潟県、富山県、長野県、 愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、 山口県、香川県、福岡県、佐賀県、宮崎県、沖縄県	
	普及	オールドタイマー		-	第22回全日本オールドタイマー大会Over50	2017/4/21 2017/4/23	北海道 釧路市	優勝:帯広オジジガー0-50 準優勝:苫小牧クレイGGZ 3位:チームクシロ50 4位:ゴジラズ札幌 アイス・ウエスト、キャピタルズ、シニアモンスターズ、ジグ・ ダイナソーズ、ブラックブレイズ、千葉イェローパンティング 、旭川レトロ、満大メモリアルクラブ
				-	第5回全日本オールドタイマー大会Over60	2017/4/14 2017/7/16	香川県 木田郡	優勝(O-60):札幌お〜るでい〜ず 準優勝(O-60):パンスター 3位(O-60):東北オールドタイマーズ アイスウエスト60、セントラル選抜、帯広オジジガー、東京 キングス、王子東京オールドタイマーズ、苫小牧KILENKA 、BREZZA ヨコハマ、KOHA クラシック
-				第1回全日本オールドタイマー大会Over70	2017/4/14 2017/7/16	香川県 木田郡	1位(O-70):パンスター70 2位(O-70):70オールスターズ・ウエスト	
インライン			-	第19回全日本インラインホッケー選手権(A)	2017/6/17 2017/6/18	北海道 帯広市	優勝:かんだ食堂 準優勝:Bande 3位:TEAM JAMM 4位:TEAM BISCUIT 5位:BLOOD 6位:maffick	
			-	第19回全日本インラインホッケー選手権(B)	2016/7/16 2016/7/18	兵庫県 丹波市	優勝:STIGA 準優勝:日体大ドリーム 第3位:Mcreate エクストリーム	
			-	第19回全日本インラインホッケー選手権(L)	2016/7/16 2016/7/18	兵庫県 丹波市	優勝:日体大ドリームズ レディース 準優勝:peanuts 第3位 Team SONIC	
普及			主催	-	第5回全国社会人アイスホッケー大会	2017/2/11 2017/3/19	岩手県 盛岡	優勝:WAG軽井沢 準優勝:北辰工業 3位:神宮MS Getters、NEC、仙台スワズ、岩手県選抜A、岩手県選抜 B
				太陽生命	第5回全日本小学生低学年選抜大会 【太陽生命U9ジャパンカップ2017】	2017/3/18 2017/3/19	大阪府 大阪市	1位:U9栃木県選抜 2位:北信越・東海選抜A 3位:大阪選抜 4位:中四国選抜チーム 5位:東京都選抜 6位:九州・沖縄選抜 7位:兵庫県選抜 8位:埼玉県・群馬県選抜 9位:神奈川県選抜 10位:北信越・東海選抜B 11位:山梨・千葉選抜 12位:関西選抜
				-	競技会補助事業 (北海道地区)	2017/2/2/ 2017/2/8 2017/3/4 2017/3/5	北海道 釧路市 北海道 苫小牧市	第44回 日ア連会長杯 北海道大会 助成確定額:200,000円 第44回 道南地区新人小学生大会 助成確定額:200,000円
				-	競技会補助事業 (東北地区)	2017/3/17 2017/3/20	北海道 帯広市	第32回 日ア連会長杯 小学生道央大会 助成確定額:200,000円
				-	競技会補助事業 (東京・関東地区)	2017/1/14 2017/1/15	岩手県 盛岡市	第44回 東日本ジュニア選手権大会 助成確定額:200,000円
				-	競技会補助事業 (北信越東海地区)	2017/2/11-12 2017/2/18-19	栃木県 日光市	第42回 関東少年大会 助成確定額:200,000円
				-	競技会補助事業 (北信越東海地区)	2017/2/4 2017/2/5	愛知県 名古屋市	第12回 風越カップ 北信越東海ブロック大会 助成確定額:200,000円
				-	競技会補助事業 (近畿地区)	2017/4/1	大阪府	第42回 西日本小学生競技大会 助成確定額:200,000円
				-	競技会補助事業 (中四国地区)	2017/3/5	倉敷市	助成確定額:200,000円
-	競技会補助事業 (九州地区)	2017/3/11 2017/3/12	福岡県 福岡市	第33回 九州小・中学生選手権大会 助成確定額:200,000円				

#### 1-3国際競技会

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	競技事業	苫小牧市	第23回オリンピック冬季競技大会(2018/平昌)女子アイスホッケー最終予選 (JPN, GER, AUT, 3次予選通過国)	2017/2/9 2017/2/12	北海道 苫小牧市	1)GER 3-2 FRA (450) 2)AUT 1-6 JPN (1835) 3)GER 4-1 AUT (851) 4)JPN 4-1 FRA (2597) 5)FRA 3-1 AUT(1167) 6)JAN 3-1 GER(3111) 1位:JPN 3勝0敗 勝点13 2位:GER 2勝1敗 勝点8 3位:FRA 1勝2敗 勝点6 4位:AUT 0勝3敗 勝点3 【NHK BS-1】【アメバフレッシュ】

#### 1-4国際競技会への代表者の派遣

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
強化	強化	JOC(H29)	男子世界選手権I B/事前合宿 (JPN, GBR, LTU, CRO, EST, NED) GK 福藤 豊、小野田 拓人、伊藤 優人 DF 芳賀 陽介、山田 虎太郎、橋本 僚、羽羽 銘、熊谷 豪士、佐藤 大翔、 小泉 和成、森島 圭悟 FW 田中 豪、岩槻 翔悟、中島 彰吾、小原 大輔、古橋 真来、西脇 雅仁、 中屋敷 侑史、上野 拓紀、佐藤 翔、高木 健太、平野 裕志郎、寺尾 勇利 スタッフ 佐保 豊、鈴木 貴仁、ヘンリーパーク、大久保 智仁、大北 照彦、 春名 真仁、山本 周平、佐々木 伸吾	2017/4/23 2017/4/29	イギリス ベルファスト	1)NED 1-6 JPN (943) 2)CRO 2-4 GBR(1830) 3)EST 0-3 LTU(914) 4)JPN 4-2 CRO(351) 5)LTU 8-0 NED(519) 6)GBR 5-1 EST(1437) 7)JPN 6-2 EST(575) 8)NED 2-6 CRO(703) 9)GBR 5-2 LTU(1787) 10)LTU 2-6 JPN(811) 11)CRO 3-4 EST(922) 12)GBR 14-0 NED(3005) 13)LTU 3-1 CRO(1343) 14)EST 4-3 NED(1608) 15)JPN 0-4 GBR(4460) 1位:GBR 5勝0敗 32勝点 2位:JPN 4勝1敗 22勝点 3位:LTV 3勝2敗 18勝点 4位:EST 2勝3敗 11勝点 5位:CRO 1勝4敗 14勝点 6位:NED 0勝5敗 6勝点 優秀選手(チーム) ベストGK:福藤 豊 JPN ベストDF:OCONNOR Ben GBR ベストFW:SHIELDS Colin GBR

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
強化	強化	JOC	第23回オリンピック冬季競技大会(2018/平昌)男子アイスホッケー最終予選/事前合宿 (GER, AUT, LAT, JPN) GK 小野田 拓人、福藤 豊、成澤 優太 DF 羽添 銘、佐々木 一正、養島 圭悟、山田 虎太郎、橋本 僚、山下 敬史、芳賀 陽介、熊谷 豪士、 FW 高橋 聖二、高木 健太、河合 卓真、西脇 雅仁、寺尾 裕道、田中 豪、三田村 康平、小原 大輔、斎藤 毅、久慈 修平、大澤 勇斗、上野 拓紀、 山下 拓郎 スタッフ 中嶋 正敬、グレッグ トムソン、鈴木 貴人、春名 真仁、大北 照彦、石田 浩之、佐保 豊、山本 周平、キース オドンネル	2016/8/14 2016/9/6	合宿地:ドイツ 大会地:ラトビア リガ	1)GER 5-0 JPN(979) 2)AUT 1-8 LAT(4210) 3)GER 6-0 AUT(1062) 4)LAT 3-1 JPN(3851) 5)JPN 0-3 AUT(727) 6)LAT 2-3 GER(10035) 1位:GER 3勝0敗 勝点14点 2位:LAT 2勝1敗 勝点13点 3位:AUT 1勝2敗 勝点4点 4位:JPN 0勝3敗 勝点1点 優秀選手(チーム) ゲームベストプレイヤー(VSドイツ):福藤 豊(日本) ゲームベストプレイヤー(VSラトビア):福藤 豊(日本) ゲームベストプレイヤー(VSオーストリア):芳賀 陽介(日本)
		JOC	男子ユーロアイスホッケーチャレンジ(HUN, DEN, JPN, KOR) 韓国、ハンガリー、デンマーク、日本 GK 小野田 拓人、福藤 豊 DF 羽添 銘、養島 圭悟、山崎 勇輝、山田 虎太郎、橋本 僚、佐藤 大翔、 早田 聖也、小泉 和也 FW 高木 健太、大津 晃介、寺尾 裕道、岩槻 翔悟、重野 駿介、古橋 真来、 中島 彰吾、寺尾 勇利、中屋敷 侑史、越後 智哉、平野 裕志郎、山田 淳哉	2017/2/6 2017/2/12	韓国	1)KOR 3-0 JPN(2879) 2)DEN 5-1 HUN(500) 3)KOR 2-5 HUN(1780) 4)JPN 1-6 DEN(150) 5)KOR 4-2 DEN(2207) 6)HUN 2-1 JPN(300) 1位:JPN 2勝1敗 勝点13 2位:HUN 2勝1敗 勝点8 3位:KOR 2勝1敗 勝点9 4位:JPN 0勝3敗 勝点2
		JOC	男子冬季アジア札幌大会 トップディビジョン:カザフスタン/韓国/中国/日本 GK 小野田 拓人、福藤 豊、伊藤 優人、 DF 佐藤 大翔、佐々木 一正、養島 圭悟、橋場 亮、山下 敬史、芳賀 陽介、 橋本 僚、 FW 高橋 聖二、高木 健太、河合 卓真、西脇 雅仁、田中 豪、寺尾 裕道、 小原 大輔、平野 裕志郎、久慈 修平、寺尾 勇利、古橋 真来、上野 拓紀、 山下 拓郎	2017/2/19 2017/2/26	北海道 札幌市	1)KOR 0-4 KAZ(513) 2)JPN 14-0 CHN(1197) 3)KAZ 8-0 CHN(483) 4)JPN 1-4 KOR(2118) 5)CHN 0-10 KOR(344) 6)KAZ 7-0 JPN(1631) Gold:KAZ 3勝0敗 勝点19 Silver:KOR 2勝1敗 勝点14 Bronze:JPN 1勝2敗 勝点15
		JOC	男子U20世界選手権II A/事前合宿 (JPN, LTU, EST, CRO, NED, ROM) GK 磯部 裕次郎、水田 勇輝 DF 渡邊 亮秀、川口 峻耶、松井 洸、京谷 充洋、高井 優希(岩村)、今 勇輔、 古場 健悟、青山 大基、中屋敷 侑史、池田 涼希、斎藤 大知、所 正樹、 石倉 浩規、猪狩 大智、澤出 仁、生江 太樹、清水 怜、徳田 滉也、松井 涉、 安田 桂太郎 スタッフ トムソン・グレッゴリー、大北 照彦、山口 和良、石藤 壽也、山本 周平	2016/12/11 2016/12/17	エストニア タリン	1)ROU 3-4 CRO(105) 2)EST 2-6 JPN(249) 3)LTU 5-0 NED(167) 4)JPN 11-2 CRO(108) 5)NED 2-6 ROU(175) 6)LTU 7-1 EST(527) 7)JPN 7-2 NED(98) 8)LTU 11-5 ROU(143) 9)EST 6-3 CRO(385) 10)CRO 0-13 LTU(189) 11)ROU 1-7 JPN(108) 12)NED 2-4 EST(427) 13)JPN 4-6 LTU(363) 14)CRO 2-3 NED(98) 15)EST 5-6 ROU(428) 1位(Div1-B昇格):LTU 5勝0敗 勝点42点 2位:JPN 4勝1敗 勝点35点 3位:ROU 3勝2敗 勝点21点 4位:EST 2勝3敗 勝点18点 5位:NED 1勝4敗 勝点9点 6位:CRO(Div.2-B降格)1勝4敗 勝点11点
		JOC(H29)	男子U18世界選手権I B/事前合宿 (AUT, JPN, UKR, SLO, ITA, POL) GK 富田 開、畑中 秀斗 DF 福田 充男、中村 宗史、三浦 大輝、武部 太輝、廣田 恵吾、米山 幸希、 青山 大基、石田 陸 FW 小原 匠磨、嶋貴 一真、小林 斗威、小堀 雄太郎、佐久間 雄大、矢島 翔吾、 杉本 華唯、久米 誠斗、阿部 泰河、永井 大尋、矢野 竜一郎、田名部 共弘 スタッフ 寺島 浩、榛澤 淳、外崎 慶、白鳥 洋、伊藤 秀吉、島本 則道	2017/4/15 2017/4/21	スロベニア ブレッド	1)ITA 2-4 UKR(100) 2)SLO 10-0 JPN(400) 3)POL 2-3 AUT(150) 4)UKR 3-2 POL(110) 5)AUT 4-3 SLO(620) 6)JPN 5-4 ITA(180) 7)JPN 5-4 UKR(70) 8)POL 0-2 SLO(310) 9)AUT 2-5 ITA(170) 10)JPN 3-2 POL(110) 11)SLO 3-1 ITA(310) 12)UKR 1-2 AUT(220) 13)ITA 5-3 POL(90) 14)UKR 3-4 SLO(520) 15)AUT 3-2 JPN(180) 優秀選手(チーム) BEST GK:KOGOVSEK Ziga(SLO) BEST DF:三浦 大輝(日本) BEST FW:DROZG Jan(SLO)
		JOC	男子ユニバーシアード冬季競技大会 参加国 Aグループ カザフスタン、チェコ、スウェーデン、中国 Bグループ カナダ、スロバキア、アメリカ、イギリス Cグループ ロシア、日本、韓国、ラトビア GK 金子 翔太郎、古川 駿、沼田 智也 DF 加藤 慎之助、松金 健太、田中 健太郎、大場 大、渡邊 亮秀、川口 峻耶、 佐藤 創太、松井 洸 FW 鈴木 健斗、川村 一希、人里 茂樹、松本 力也、小泉 智也、乾 淳也、桂川 涼、松本 昇 大、阿部 魁、出口 圭太、古川 誠也、柴田 嗣斗 スタッフ 佐藤 茂、山口 和良、間中 朗、松田 圭介、山本 周平	2017/1/29 2017/2/8/	カザフスタン アルトマイ	JPN 3-4 LAT(1580) JPN 5-2 KOR(933) RUS 14-0 JPN(2800) RUS 9-2 JPN(2764) LAT 7-3 JPN(2253) JPN 4-5 SWE(2573) 1位:RUS 6勝0敗 勝点49点 2位:KAZ 5勝1敗 勝点43点 3位:CAN 5勝1敗 勝点35点 4位:CZE 3勝3敗 勝点28点 5位:SVK 4勝2敗 勝点24点 6位:LAT 4勝2敗 勝点24点 7位:SWE 2勝4敗 勝点22点 8位:JPN 1勝5敗 勝点17点 9位:USA 3勝2敗 勝点37点 10位:GBR 1勝4敗 勝点5点 11位:KOR 1勝4敗 勝点12点 12位:CHN 0勝5敗 勝点3点
		JOC(H29)	女子世界選手権I A/事前合宿 (JPN, FRA, AUT, DEN, NOR, HUN) 参加国 日本、デンマーク、オーストリア、フランス、ノルウェー、ハンガリー GK 藤本 那菜、近藤 真衣、小西 あかね DF 鈴木 世奈、竹内 愛奈、堀 珠花、細山田 茜、小池 詩織、床 亜矢可、志賀 葵 FW 小野 粧子、久保 英恵、足立 友里恵、中村 亜実、岩原 知美、米山 知奈、大澤 ちほ、 藤本 もえこ、獅子内 美帆、森竹 留那、寺島 奈穂、浮田 留衣、床 泰留可、 永野元 佳乃 スタッフ 山中 武司、飯塚 祐司、春名 真仁、服部 幹彦、和光 努、細谷 妙子	2017/4/15 2017/4/21	オーストリア グラーツ	1)DEN 1-0 FRA(52) 2)HUN 0-1 JPN(228) 3)NOR 4-6 AUT(669) 4)JPN 3-0 DEN(72) 5)FRA 0-3 NOR(107) 6)AUT 4-2 HUN(618) 7)JPN 5-3 NOR(87) 8)HUN 2-0 DEN(132) 9)FRA 1-3 AUT(603) 10)FRA 0-1 HUN(84) 11)DEN 3-1 NOR(127) 12)AUT 1-4 JPN(1138) 13)NOR 6-0 HUN(108) 14)JPN 4-0 FRA(87) 15)AUT 6-1 DEN(1342) 優秀選手(チーム) BEST GK:NEMETH Aniko(HUN) BEST DF:床 亜矢可(JPN) BEST FW:ALTMANN Denise(AUT)
		JOC	女子4Nations(SUI, SVK,FRA,JPN) GK 藤本 那菜、近藤 真衣、小西 あかね DF 鈴木 世奈、竹内 愛奈、堀 珠花、細山田 茜、武田 莉奈、小池 詩織、床 亜矢可、志賀 葵 FW 小野 粧子、久保 英恵、足立 友里恵、中村 亜実、岩原 知美、米山 知奈、 大澤 ちほ、藤本 もえこ、寺島 奈穂、浮田 留衣、床 泰留可、永野元 佳乃 スタッフ 山中 武司、飯塚 祐司、春名 真仁、菅原 一博、細谷 妙子	2016/8/14 2016/8/21	フランス アルペールビル	1)JPN 3-2 SUI(120) 2)FRA 5-1 SVK(196) 3)SUI 12-1 SVK(60) 4)JPN 4-0 FRA(160) 5)SVK 2-5 JPN(103) 6)SUI 5-1 FRA(280) 7)SUI 0-2 JPN0 8)SVK 0-5 FRA(180) 9)SVK 1-7 SUI(108) 10)FRA 2-4 JPN(214) 11)JPN 7-1 SVK(45) 12)FRA 4-3 SUI(180) 1位:JPN 6勝0敗 勝点25 2位:SUI 3勝3敗 勝点29 3位:FRA 3勝3敗 勝点17 4位:SVK 0勝6敗 勝点5 優秀選手(チーム) ゲームベストプレイヤー-vsSUI:浮田 留衣(JPN) ゲームベストプレイヤー-vsFRA:床 泰留可(JPN) ゲームベストプレイヤー-vsSVK:米山 知奈(JPN) ゲームベストプレイヤー-vsSUI:細山田 茜(JPN) ゲームベストプレイヤー-vsFRA:足立 友里恵(JPN) ゲームベストプレイヤー-vsSVK:久保 英恵(JPN)

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
強化	強化	JOC	女子代表4Nations(日本、チェコ、スイス、オーストリア) GK 藤本 那菜、近藤 真衣、小西 あかね DF 鈴木 世奈、竹内 愛奈、堀 珠花、細山田 茜、武田 莉奈、小池 詩織、 床 亜矢可、志賀 葵 FW 小野 粧子、久保 英恵、足立 友里恵、中村 亜美、岩原 知美、米山 知奈、 大澤 ちほ、藤本 もえこ、寺島 奈穂、浮田 留衣、床 泰留可、永野元 佳乃 スタッフ 山中 武司、飯塚 祐司、春名 真二、菅原 一博、細谷 妙子	2016/12/7 2016/12/19	チェコ オストラバ	日本 vs チェコ 〇 2-0 [2016 IIHF 世界選手権 ● 2-3 (GWS)] 日本vs スイス 〇 2-0 [2016 IIHF 世界選手権 ● 2-4、● 1-3、 ● 0-4] 日本vs オーストリア 〇 2-0 [平昌五輪最終予選対戦国] 優勝:日本 準優勝:チェコ 3位:スイス 4位:オーストリア
		JOC	第23回オリンピック冬季競技大会(2018/平昌)女子アイスホッケー最終予選/事前合宿 (JPN, GER, AUT, 3次予選通過国) GK 藤本 那菜、近藤 真衣、小西 あかね DF 鈴木 世奈、竹内 愛奈、堀 珠花、細山田 茜、小池 詩織、床 亜矢可 FW 小野 粧子、久保 英恵、足立 友里恵、中村 亜美、岩原 知美、米山 知奈、 大澤 ちほ、藤本 もえこ、寺島 奈穂、浮田 留衣、床 泰留可、永野元 佳乃 スタッフ 山中 武司、飯塚 祐司、春名 真二、菅原 一博、細谷 妙子	2017/2/9 2017/2/12	北海道 苫小牧市	1)GER 3-2 FRA(450) 2)AUT 1-6 JPN(1835) 3)GER 4-1 AUT(851) 4)JPN 4-1 FRA(2597) 5)FRA 3-1 AUT(1167) 6)JPN 3-1 GER(3111) 1位(平昌五輪出場権獲得):JPN 3勝0敗 勝点13 2位: GER 2勝1敗 勝点8 3位: FRA 1勝2敗 勝点6 4位: AUT 0勝3敗 勝点6

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
強化	強化	JOC	女子冬季アジア札幌大会 GK 藤本 那菜、近藤 真衣、小西 あかね DF 鈴木 世奈、竹内 愛奈、堀 珠花、細山田 茜、小池 詩織、床 亜矢可 FW 小野 粧子、久保 英恵、足立 友里恵、中村 亜美、岩原 知美、米山 知奈、 大澤 ちほ、藤本 もえこ、寺島 奈穂、浮田 留衣、床 泰留可、永野元 佳乃 スタッフ 山中 武司、飯塚 祐司、春名 真二、菅原 一博、細谷 妙子	2017/2/16	北海道 札幌市	1)KAZ 0-6 JPN(2200) 2)THA 0-20 KOR(360) 3)CHN 20-0 HKG(110) 4)HKG 4-5 THA(261) 5)CHN 8-3 KAZ(323) 6)JPN 3-0 KOR(1221) 7)CHN 15-0 THA(184) 8)KAZ 1-0 KOR(292) 9)JPN 46-0 HKG(513) 10)KOR 3-2 CHN(351) 11)HKG 0-19 KAZ(182) 12)THG 0-37 JPN(348) 13)KAZ 8-0 THA(337) 14)KOR 14-0 HKG(508) 15)JPN 6-1 CHN(1807) Gold: JPN 5勝0敗 勝点98 Silver: CHN 3勝2敗 勝点46 Bronze: KAZ 3勝2敗 勝点31
		JOC	女子U18世界選手権/事前合宿(USA, CAN, RUS, CZE, FIN, SUI, JPN) GK 外崎 亜優、佐藤 めい DF 志賀 紅音、関 夏菜美、竹中 星奈、桜井 芽愛、小西 あゆみ、桜井 乃愛、 志賀 葵、太田 ころろ FW 山本 真優、堤 萌香、山下 光、輪島 夢叶、小川 美憂梨、日向 蘭、 鈴木 花歩、黒須 若菜、佐藤 愛梨、小山 玲弥、牛尾 あずき、伊藤 優希 スタッフ 飯塚 祐司、藤澤 悌史、近藤 陽子、笠原 裕二郎、釜場 大介、伊藤 秀吉、 細谷 妙子	2017/1/7 2017/1/14	チェコ プレロフ&ズリン	1)USA 6-1 RUS(264) 2)CZE 3-2 JPN(1825) 3)CAN 5-1 SWE(239) 4)FIN 3-1 SUI(148) 5)CAN 4-2 RUS(233) 6)SUI 3-2 CZE(2230) 7)SWE 0-4 USA(176) 8)FIN 2-0 JAP(115) 9)USA 0-1 CAN(486) 10)CZE 3-2 FIN(1584) 11)RUS 2-1 SWE(191) 12)JPN 1-2 SUI(103) 13)RUS 2-0 CZE(1496) 14)SWE 2-1 FIN(186) 15)SUI 5-2 JPN(98) 16)JPN 1-2 SUI(112) 17)CAN 6-2 SWE(266) 18)USA 6-0 RUS(406) 19)FIN 2-0 CZE(892) 20)なし 21)RUS 2-0 SWE(369) 22)CAN 1-3 USA(500) 1位:USA 4勝1敗 勝点19 2位:CAN 4勝1敗 勝点17 3位:RUS 3勝3敗 勝点9 4位:SWE 1勝5敗 勝点6 5位:FIN 3勝2敗 勝点10 6位:CZE 2勝3敗 勝点8 7位:SUI 4勝1敗 勝点13 8位:JPN 0勝5敗 勝点6
		JOC	女子ユニバーシアード冬季競技大会 参加グループ Aグループ:カザフスタン、カナダ、中国、イギリス Bグループ:ロシア、日本、ア メリカ GK 吉田 有美加、坂下 三冬 DF 服部 那菜、曾我部 美月、杉本 奈津実、園田 歩美、川島 有紀子、笹野 文香、 岩崎 真由、宮崎 千里、三浦 桃佳、牛窪 美里、水野 舞花、高 涼風、 杉澤 寧々、澤出 結衣、阪本 真代、細井 瑞希、太田 ゆき菜、太田 愛、 森井 真衣、佐藤 亜美	2017/1/29 2017/2/8	カザフスタン アルトマイ	1)CAN 9-1 CHN(3040) 2)KAZ 11-0 GER(2990) 3)USA 1-7 RUS(3025) 4)CAN 13-0 GER() 5)CHN 4-1 KAZ(3027) 6)JPN 2-3 USA(1219) 7)GBR 0-12 CHN(489) 8)KAZ 0-11 CAN(2920) 9)RUS 10-1 JPN(1879) 10)JPN 4-0 KAZ(2783) 11)CAN 8-1 USA(2424) 12)RUS 10-1 CHN(1907) 13)GBR 2-9 JPN(1741) 14)KAZ 6-0 GBR(811) 15)CHN 0-3 USA(1793) 16)CAN 1-4 RUS(4497) 1位:RUS 4勝0敗 勝点31 2位:CAN 4勝1敗 勝点42 3位:USA 2勝2敗 勝点8 4位:CHN 2勝3敗 勝点18 5位:JPN 2勝2敗 勝点16 6位:KAZ 2勝3敗 勝点18 7位:GER 0勝5敗 勝点2

## 2講習・育成事業

### 2-1審判員・競技役員等の養成講習事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	レフェリー	-	レフェリークリニック 北海道(道南地区) 参加24名	2016/9/18 2016/9/19	北海道 苫小牧市	レフェリー登録 合計 男 729 +女 68 +高 62 = 859 名  北海道ブロック 北海道 男 160 +女 12 +高 2 = 174 名 東北ブロック 青森 男 58 +女 5 +高 28 = 91 名 岩手 男 9 +女 0 +高 0 = 9 名 秋田 男 5 +女 1 +高 0 = 6 名 山形 男 7 +女 0 +高 0 = 7 名 宮城 男 10 +女 2 +高 0 = 12 名 福島 男 2 +女 0 +高 0 = 2 名 関東ブロック 茨城 男 12 +女 1 +高 0 = 13 名 栃木 男 19 +女 3 +高 1 = 23 名 群馬 男 13 +女 1 +高 2 = 16 名 埼玉 男 4 +女 0 +高 0 = 4 名 千葉 男 12 +女 0 +高 1 = 13 名 神奈川 男 33 +女 3 +高 0 = 36 名 山梨 男 66 +女 9 +高 1 = 76 名 東京ブロック 東京 男 32 +女 5 +高 1 = 38 名 北信越東海ブロック 長野 男 39 +女 1 +高 0 = 40 名 静岡 男 4 +女 0 +高 0 = 4 名 愛知 男 29 +女 2 +高 2 = 33 名 新潟 男 26 +女 2 +高 10 = 38 名 福井 男 1 +女 0 +高 0 = 1 名 石川 男 9 +女 1 +高 0 = 10 名 富山 男 6 +女 0 +高 0 = 6 名 岐阜 男 3 +女 0 +高 0 = 3 名 三重 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名
			レフェリークリニック 北海道(道東地区) 参加29名	2016/9/3 2016/9/4	北海道 帯広市	
			レフェリークリニック 東北 参加13名	2016/8/20 2016/8/21	青森県 八戸市	
			レフェリークリニック 関東 参加34名	2016/8/20 2016/8/21	山梨県 甲府市	
			レフェリークリニック 北関東・東海 参加25名	2016/9/10 2016/9/11	長野県 軽井沢町	

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	レフェリー	-	レフェリークリニック 近畿 参加29名	2016/11/12 2016/11/13	滋賀県 大津市	近畿ブロック 滋賀 男 8 +女 1 +高 0 = 9 名 京都 男 14 +女 1 +高 0 = 15 名 大阪 男 35 +女 5 +高 0 = 40 名 和歌山 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 奈良 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 兵庫 男 18 +女 1 +高 0 = 19 名
			レフェリークリニック 中四国 参加28名	2016/10/22 2016/10/23	岡山県 岡山市	中四国ブロック 鳥取 男 5 +女 0 +高 0 = 5 名 島根 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 岡山 男 11 +女 6 +高 0 = 17 名 広島 男 24 +女 2 +高 14 = 40 名 山口 男 2 +女 0 +高 0 = 2 名
			レフェリークリニック 九州 参加29名	2016/10/15 2016/10/16	福岡県 福岡市	徳島 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 香川 男 14 +女 1 +高 0 = 15 名 愛媛 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 高知 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 九州ブロック 福岡 男 21 +女 3 +高 0 = 24 名 佐賀 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名
			レフェリークリニック 女子レフェリー対象 参加9名	2016/10/8 2016/10/10	北海道 帯広市	長崎 男 3 +女 0 +高 0 = 3 名 熊本 男 7 +女 0 +高 0 = 7 名 大分 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 宮崎 男 8 +女 0 +高 0 = 8 名 鹿児島 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名 沖縄 男 0 +女 0 +高 0 = 0 名

#### 2-2アイスホッケーの競技力向上の講習事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など	
強化	医科学安全	-	アンチ・ドーピング講習 対象: 競技会参加者	2016/12/15	長野県長野市	全日本選手権	
			アンチ・ドーピング講習 対象: 代表強化事業参加者	2017/3/22	北海道札幌市	全日本女子選手権(A)	
			アンチ・ドーピング啓発普及活動	2016/7/8	北海道苫小牧市	女子代表強化合宿	
			教育資料送付(加盟団体・代表強化事業参加者・検査対象競技会参加チームなど)	2016/9/27	北海道苫小牧市	男子代表強化合宿	
	強化	-	JSC<J>	男子U12ディベロップメントキャンプ			中止
			JSC<J>	女子U12ディベロップメントキャンプ	2016/12/25 2016/12/27	北海道 苫小牧市	選手50名、スタッフ12名
指導者養成	-	-	IIHFディベロップメントキャンプ			開催なし	
			世界女子アイスホッケーウェークエンドプログラム研修(WGIHW Program)			開催なし	
普及	普及	-	JSC<J>	スキルチャレンジ		中止	
			JSC<J>	JIHFホッケークリニック		中止	
総務	マーケティング広報	太陽生命	ジュニアアイスホッケークリニック・スキルチャレンジ	2016/10/8	神奈川県 横浜市	選手6名、スタッフ7名	
				2016/11/27	愛媛県 松山市	選手2名、スタッフ4名	
				2017/3/17	京都府 京都市	選手3名、スタッフ3名	

#### 2-3指導者育成講習事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
強化	指導者養成	-	【講師派遣】平成28年度公益財団法人 日本体育協会公認指導員養成講習会	2016/9/22 2016/9/25 2016/10/15 2016/11/6	北海道 苫小牧市 福島県 郡山市	

#### 2-4海外遠征チームの競技力向上合宿

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
強化	強化	JOC	男子代表国内選考合宿	2016/7/18 2016/7/24	北海道 苫小牧市	選手36名
		JSC<J>	男子U20セレクトキャンプ			中止
		JSC<J>	男子U18エリートキャンプ①			中止
		JSC<J>	男子U18エリートキャンプ②			中止
		JSC<J>	男子U18セレクトキャンプ	2017/3/2 2017/3/5	北海道 苫小牧市	選手34名、スタッフ10名
		JSC<J>	男子U16エリートキャンプ①	2017/3/18 2017/3/20	北海道 帯広	選手44名、スタッフ9名
		JSC<J>	男子U16エリートキャンプ②	2017/8/3 2017/8/10	北海道 苫小牧	選手44名、スタッフ11名
		JSC<J>	男子U16セレクトキャンプ			中止
		JOC	女子強化合宿	2016/7/8 2016/7/13	北海道 苫小牧市	選手34名、スタッフ8名
		JOC	女子強化合宿	2016/9/4 2016/9/12	北海道 苫小牧市	選手28名、スタッフ8名
		JOC	女子強化合宿	2016/10/17 2016/10/27	北海道 苫小牧市	選手25名、スタッフ8名
		JOC	女子強化合宿	2016/11/8 2016/11/16	北海道 苫小牧市	選手24名、スタッフ7名
		JOC	女子強化合宿			中止
		JOC(H29)	女子強化合宿	2017/6/18 2017/6/26	北海道 苫小牧市	選手35名、スタッフ6名
		JOC	女子U18ハイパフォーマンスキャンプIIHF	2016/7/9 2016/7/16	フィンランド ピエルマキ	選手6名、スタッフ3名
		JSC<J>	女子U18エリートキャンプ①			中止
		JSC<J>	女子U18エリートキャンプ②			中止
		JSC<J>	女子U18セレクトキャンプ①	2016/11/20 2016/11/26	北海道 苫小牧	選手29名、スタッフ8名
		JSC<J>	女子U18セレクトキャンプ②	2017/11/20 2017/11/26	北海道 苫小牧	選手28名、スタッフ8名
		JSC<J>	女子U16キャンプ①	2016/8月		中止
		JSC<J>	女子U16キャンプ②	2016/12/27 2016/12/30	北海道 苫小牧	選手52名、スタッフ13名

2-5アイスホッケーの普及奨励事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	競技事業・レフェリー		アジアリーグ活性化事業 レフェリー派遣	2016/8/27 2017/4/16	日本: 釧路、苫小牧、八戸、日光、旭川、札幌、新横浜、東京、名古屋、神戸 韓国: ソウル、コヤン、アニョン、チュンチョン 中国: チチハル、ハルビン、上海、北京 ロシア: ユジノサハリンスク	・アジアリーグアイスホッケー2016-2017の試合へのレフェリーの派遣 ・アジアリーグアイスホッケー2016-2017の試合へのレフェリースーパーバイザーならびに担当役員の派遣
			研修会開催	2016/9/2 2017/2/5	帯広、八戸、東京	・レフェリーの心構え ・ルールの確認 ・試合での実践およびテスト ・試合後にビデオを使用しての確認 ・ビデオ編集方法と試合後のミーティング方法について ・その他、事務手続きの確認
総務	広報	JSC強化	プログラム・メディアガイド企画制作	2016/8/27 2017/4/16	釧路、苫小牧、八戸、日光、旭川、札幌、郡山、横浜、東京、名古屋、神戸	・アジアリーグアイスホッケー2016-2017 大会プログラムの企画制作、印刷 ・アジアリーグアイスホッケー2016-2017 メディアガイドの企画制作、印刷 ・各開催会場でのプログラムの販売促進、販売およびメディアへの配布 ・各メディアへのPR活動、メディアガイドの配布
普及	普及		アイスホッケーキャンプ	2016/9/30 2017/2/3	札幌、横浜、名古屋、神戸、郡山、旭川、東京	・アイスホッケーキャンプとしてキッズキャンプを7回開催 札幌(30名)、旭川(35名)、名古屋(32名)、神戸(32名)、郡山(13名)、旭川(35名)、東京(30名):合計207名参加 ・開催地区の連盟に加盟しているジュニアチームの選手を対象に募集 ・アジアリーグアイスホッケーの試合日に合わせて開催(試合前日に開催) ・1日目にアイスホッケーキャンプを開催し、翌日の試合はイベントに参加し、試合観戦をする ・キャンプ終了後にサイン会や記念撮影を実施 ・キャンプの活動内容についてはホームページにて公表
			IIHF USF	スマイルスケート体験会 (プラスチックアイスを使用)	2016/10/1 2016/10/2	東京都 港区台場
総務	広報	-	ホームページ管理運営・Web環境整備	通年		
	総務	-	登録データ管理・情報システム拡充	通年		加盟団体登録チーム数・登録者数 (平成28年4月1日～平成29年3月31日) 合 計 866チーム 19475名 北海道 154チーム 3837名 滋賀県 9チーム 184名 青森県 33チーム 850名 京都府 10チーム 224名 岩手県 22チーム 367名 大阪府 55チーム 1124名 秋田県 6チーム 92名 和歌山県 2チーム 18名 山形県 10チーム 122名 奈良県 2チーム 26名 宮城県 17チーム 417名 兵庫県 33チーム 692名 福島県 5チーム 129名 鳥取県 2チーム 41名 茨城県 11チーム 203名 島根県 6チーム 68名 栃木県 35チーム 705名 岡山県 12チーム 246名 群馬県 9チーム 188名 広島県 12チーム 191名 埼玉県 6チーム 199名 山口県 6チーム 125名 千葉県 14チーム 261名 徳島県 1チーム 18名 東京都 120チーム 3630名 香川県 7チーム 129名 神奈川県 67チーム 1591名 愛媛県 6チーム 128名 山梨県 18チーム 278名 高知県 1チーム 22名 長野県 31チーム 602名 福岡県 34チーム 751名 静岡県 4チーム 100名 佐賀県 3チーム 51名 愛知県 35チーム 717名 長崎県 4チーム 77名 新潟県 15チーム 272名 熊本県 13チーム 188名 福井県 5チーム 86名 大分県 2チーム 33名 石川県 9チーム 135名 宮崎県 1チーム 23名 富山県 9チーム 154名 鹿児島県 1チーム 13名 岐阜県 1チーム 28名 沖縄県 7チーム 124名 三重県 1チーム 16名

3競技技術の調査研究事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
強化	強化	-	競技会等強化視察 □強化スタッフによる全国各カテゴリー競技会などの視察とスカウティング	通年	全国 各地	強化スタッフによる全国各カテゴリー競技会などの視察スカウティングを実施
		-	国際的競技・強化情報の収集 □強化育成情報 □戦術情報 専任コーチングスタッフ配置	通年		強化スタッフが、国際競技会の視察スカウティングを実施
		JOC		通年		専任コーチングディレクター (トップアスリート担当) トムソングレゴリー(2016/07/01-2016/12/31) ヘンリーバーグ(2017/02/01-2017/02/28) 山中武司(2017/04/01-2017/06/30) 岩本裕司(2017/04/01-2017/06/30) (ジュニアアスリート担当) 山中武司(2016/07/01-2017/3/31) 大北照彦(2016/07/01-2017/06/30) 藤澤徳史(2016/07/01-2017/03/31) 春名真仁(2017/04/01-2017/06/30) 専任メディカルスタッフ (トレーナー) 佐保 豊(2016/07/01-2017/06/30) 和光 努(2017/04/01-2017/06/30)
	医科学安全	-	国際的医科学・安全管理情報の収集 安全管理基準策定と普及	通年		
		JSC<J>	ドーピング検査(競技会) 全日本選手権	2016/12/16 2016/12/18	長野県 長野市	選手8名 採取10検体 分析9検体
		JSC<J>	ドーピング検査(競技会) 全日本女子選手権(A)	2017/3/23 2017/3/26	北海道 札幌市	選手8名 採取8検体 分析8検体
		JSC<J>	ドーピング検査(競技会) 女子オリンピック最終予選グループD	2017/2/9 2017/2/12	北海道 苫小牧市	選手8名 採取8検体 分析8検体

4競技施設及び用具等の研究指導並びに公認事業

本部	委員会	事業名	結果など
強化	医科学安全	安全管理機材・機器等の普及 AED、スパインボード、ヘッドイモビライザー、フレキシブルゴールペグほか	都道府県連盟への競技安全管理啓発と指導
事業	競技事業 マーケティング広報	施設・設備・用具等の公認 □電光掲示装置ほか	公認電光掲示システム セイコータイムシステムズ ダクトロニクスジャパン
総務	環境	環境に配慮した施設や大会運営に関する検討と指導	

5その他

本部	委員会	事業名	結果など
総務	マーケティング広報	スポンサー誘致活動	<オフィシャルパートナー> 全日本空輸、プリチストン、太陽生命保険、プリンスホテル、デンソー、王子ホールディングス <オフィシャルサプライヤー> ナイキ <オフィシャルサポーター> OSK、JTB、EF
	総務	寄付金募集	落水会よりご寄附いただきました

『収益事業1』

1物品販売事業

本部	委員会	事業名	結果など
総務	マーケティング広報	JHIF公式グッズなど物品の制作及び販売	クワイエット21運営のショッピングサイトや試合会場などで販売

2標章等の使用許可事業

本部	委員会	事業名	結果など
総務	マーケティング広報	商標・肖像などの管理・販売	オフィシャルパートナー等のプログラムと運動管理代表選手肖像、Smile Japan商標などの管理
		テレビ放送権などの管理・販売	女子オリンピック最終予選 【NHK BS-1】 全日本選手権 【NHK BS-1】 全日本女子選手権(A) 【日本テニタル配信】

『その他』

本部	委員会	助成等	事業名		
総務	総務	JSC<J	諸規程等総合整備事業	専門委員会規程、論理委員会規程を一部改訂 評議員会運営規程、スポーツ仲裁規程を策定施行	
		-	国際アイスホッケー連盟・日本体育協会・日本オリンピック委員会加盟 理事会・評議員会開催 □定時評議員会 □理事会	2016/09/24定時評議員会 2016/09/03第1回理事会 2016/11/12第2回理事会 2017/04/22第3回理事会 2017/06/24第4回理事会	
		-	総務委員会活動会議 □諸規程の検討・整備  □事務局運営マニュアルの検討 □法人運営に関する改善検討	コンプライアンス研修会実施 2016/09/24定時評議員会(東京都渋谷区)61名 2017/04/06男子U18代表遠征(千葉県成田市)27名 2017/04/15男子代表合宿(北海道苫小牧市)31名 2017/05/20中国九州アイスホッケー協議会(広島県広島市)27名 2017/05/27北信越・東海ブロック各県アイスホッケー連盟代表者会議(長野県下高井郡山ノ内町)32名 2017/06/18近畿ブロック所属連盟代表者会議(兵庫県尼崎市)19名 2017/06/20女子代表候補合宿(北海道苫小牧市)41名	
	審議	-	審議委員会活動会議 □ペナルティー報告の管理・指導  □登録資格などの管理・指導	ペナルティ報告件数 55件(2016.7.10-2017.4.29) ペナルティ報告内訳 MP:4件(KICK:2件、CHE-H:1件、ABUSE:1件) GM:51件 懲戒追加処分 5試合出場停止:5件 3試合出場停止:3件 2試合出場停止:3件 1試合出場停止:9件	
		環境	-	環境委員会活動会議 □環境保護に関する啓発・実践活動の検討・指導	JOCスポーツと環境委員会作成のポスターや横断幕を競技会場に掲示するなど啓発活動を実施
	国際	-	国際会議出席 国際アイスホッケー連盟年次総会(平成29年5月18-20日ドイツ・ケルン) 国際アイスホッケー連盟準年次総会(平成28年9月7-10日フランス・パリ) 国際アイスホッケー連盟アジア会議(平成28年8月19-21日ニュージーランド・オークランド) ほか  国際委員会活動 □国際的な交渉についての検討  □国際人養成についての検討	2016/08 IIHF ASPG会議(NZL) 小野伸治、高倉浩一 2016/09 IIHF 準年次総会(FRA) 植木 孝、小野伸治、トムソングレグ 2017/05 IIHF 年次総会(GER) 植木 孝、小野伸治、高橋利行	
		マーケティング広報	-	広報活動会議 □広報施策の検討  □情報提供 PUSH型メディア情報基盤構築	女子オリンピック最終予選に向けた記者会見を実施 競技会会場でのインタビュー対応をサポート 代表事業等実施に関するプレスリリース実施
	-		マーケティング活動会議  □スポンサー誘致活動の企画検討	女子オリンピック最終予選等の大会をインターネット中継し、SNSやスマートフォンアプリを使って情報拡散を実施	
	-		マーケティング活動会議  □スポンサー誘致活動の企画検討	オフィシャルパートナー・サポーター企画や、大会スポンサー企画の検討及び開催地連盟との協働によるセールスとサービスを実施	
	普及	加盟団体活性化	-	加盟団体活性化委員会活動 加盟団体の活動や諸問題などを掌握し、加盟団体ならびに本連盟の活性化を推し進める事項について検討  所在地移転や人事異動などにも対応できる加盟団体連絡網の確立	
		普及	-	普及委員会活動 アイスホッケー競技を全国に広く知らしめる施策について検討 アイスホッケー競技人口、応援人口、支援人口などの増加施策について検討 □幼少期におけるアイスホッケーやスケート経験機会の創造についての検討 □全国リンク事情を把握、無リンク地域対策、既存施設のレベル向上や新規建設などに向けた施策の検討と指導	全日本大会開催に向けたカテゴリーや開催要項に関する検討 ノーコンタクトルール導入に向けた検討
		オールドタイマー	-	オールドタイマー委員会活動 □生涯スポーツとしての振興に向けた検討 □安全な試合への取り組み検討	
インライン		-	インライン委員会活動 □インラインホッケー競技の普及、大会運営、競技力向上、審判員の養成等に関する事項を検討	全日本選手権大会開催に向けた日程、会場に関する調整と、参加資格や開催要項に関する検討	
強化	強化指導者養成	-	強化活動会議 □強化方針、計画、強化育成及び指導者養成に関する施策などを検討		
	医科学安全	-	医科学安全委員会活動会議 □傷害報告の管理と分析、医科学的情報の共有、安全管理施策を検討	インジャーリポートの共有 日本体育協会公認スポーツドクター・アスレティックトレーナー・デンティスト養成講習会受講者の推薦	
	NTC	-	NTC委員会活動 NTC競技別拠点を利用する各種事業における効率的活用に関する事項を検討・実行	NTCマネジメント機能受託 NTC活用推進委員会の実施 競技別NTC合同ミーティングへの参加	
事業	競技事業	-	競技事業委員会活動 □J-ICE、女子日本リーグ、アジアリーグ国内開催等のリーグ戦の円滑な運営方法の検討と管理 □主催競技会開催地の年度毎調整 国内に於ける国際大会開催マニュアルの検討 小中学生の為の主催選手権大会開催検討 開催要項、競技会開催経費支出に関する規程、競技会運営マニュアルの検討		
	国体	-	国体委員会活動 ブロック予選ならびに本大会での競技別実施要項の精査検討及び指導 開催県誘致に係る協力、開催決定県への運営指導 □加盟団体に向けた国体に関するQ&Aの作成		
	レフェリー	-	レフェリー委員会活動会議 □レフェリー、ラインズマンの発掘、育成、教育に関する施策の検討 □国際レフェリー、ラインズマンの養成に関する施策の検討	レフェリー及びレフェリースーパーバイザーを開催地へ派遣	
理事会直轄	倫理	-	倫理委員会活動・通報窓口設置 □綱紀肅正の周知徹底 □倫理・社会規範意識の啓蒙 □通報相談窓口の設置・運営	「助成金等の不適切な受給と返還事案に関する措置」を理事会へ具申	